

緊急経済対策でデフレ脱却なるか？

安倍政権の人氣がぐんぐん上昇しています。最新の J N N 調査では支持率 76.3%です。前回、政権を途中放棄したので、今回もいつまでもつかと思っていましたが、今のところ素晴らしいとしか言いようがないほどです。

日経平均株価は民主党最後の 9,742 円に対し衆議院選挙直後から急上昇し、今日（4月22日）は 13,568 円です。為替においても 1 ドル 83 円が今日は 99 円です。中央の一部大手ではもう「景気が良くなった」と言っている人もいます。

アベノミクス 3 本の矢の内 1 本は公共事業です。裾野の広い公共工事を増やせば建設業関係者の所得がアップし、その人たちがお金を使うことで景気が良くなるという対策です。今回は

「緊急経済対策」として総額 20 兆円分を発表し、それには東日本大震災復興や老朽化したトンネル、橋などの補修、点検が含まれています。民主党がやったことは唯一、公共工事の削減のみで「コンクリートから人へ」などといい私たちの業界を完全に壊しました。

今もその影響が大きく残っています。急に公共工事を増やしても職人がいなくて工事ができない現実です。公共工事がたくさん出てもゼネコンは職人不足による人件費高騰などで利益が出せないのです。ですから下請けや私たちのような「材料屋」は原価が上がっているにもかかわらず、買い叩かれるばかりで経済波及効果は思うほど出ていません。

小紙でことあるごとに下請けや職人の高齢化、人数の減少で「誰が作る」と警鐘を鳴らしてきましたが、今ほど厳しい状況は過去にありません。当地のような田舎ですらそうなのです。

4月18日には国交省の太田大臣が建設業界 4 団体の代表と面会し、職人の賃上げと社会保険加入の依頼をしましたが、職人はファーストフード店のアルバイトのようにすぐには育ちません。今後も経済対策としてたくさんの工事が発注されますが、ゼネコンには適正価格で受注して下請けや職人には適正価格を支払っていただきたい。また、建設資材も適正価格での購入をお願いしたい。そうでないと「経済効果」は出てこないと思います。

アベノミクス「3本の矢」

金融緩和

公共事業

成長戦略

《新入社員紹介》 4月に4名の新入社員が入社しました。毎月1名ずつ紹介します。



営業部 ・ 土田あおい(22)

4月1日に入社致しました、土田と申します。鳥取市在住で3月まで神戸の大学に通っていました。趣味は映画鑑賞（主に邦画）とカラオケです。最近の休日は、ペーパードライバーなので運転の練習をしています。

一からのスタートで知識が何もなくて、真っ白な状態ですが、日々精進していきたい所存です。これから宜しくお願い致します。



会計検査こぼれ話

今月も、『公共工事と会計検査』の改訂8版より「会計検査 Q&A」をご紹介します。
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の市川 啓次郎 (いちかわ けいじろう)氏は 昭和19年生まれ。
元会計検査院 国土交通統括検査室長を務め、現在は財団法人経済調査会の技術顧問としてご活躍中です。

今月の質問：処理状況をきちんと教えてほしい

Q 会計検査で、明らかなミスが判明し、講評（打合せ会）でも指摘され、検査後も、指示された資料等を持参して会計検査院に出向き、説明の後、調査官から改めていろいろ質問を受け、それらについて一通り回答して帰庁した。しかし、その後調査官からは何も連絡がなく、果たして不問処理となったのかあるいは文書照会がくるのか、大変気をもんでいるが、直接電話して尋ねるわけにもいかず困っている。



A 調査官は、11月から7月にかけて断続的に検査に出かけます。この実地検査で様々な問題を指摘します。そして、実地検査を実施している時期の調査官は、既に検査を終了した箇所での指摘事項の処理とこれから検査に入る箇所との打合せ・準備とを並行して行っています。

指摘事項のうち、軽微な問題については、打合せだけにとどめ、追加の説明や資料要求等は特に行いません。定型的な指摘事項や既に指摘内容、金額等がきちんと固まっている問題は、実地検査終了後直ちに質問文を作成し発遣するということがあります。多くの問題は事実関係等についてさらに深く検討したうえで判断しなければならない場合がほとんどです。

指摘の内容が検査報告に掲記する可能性ありと判断される問題については、文書による質問を必ず発遣することとなっていますので、質問文書発遣の前に何度も打合せを行い、事実確認等に誤りがないようにします。また、本省や本社の見解を確認するということが多いため、処理は全体の実地検査終了後まで持ち越されるのが一般的です。

問題は、ボーダーライン上の指摘の扱いです。つまり、調査官あるいは課として、質問を発遣するかあるいは見合わせるかの判断を留保している問題です。



これについて最終判断も、全体の実地検査終了後まで持ち越されることが多いのです。「一事不再理」が原則ですから、調査官は「これ以上問題にはしない」旨を相手方に伝えるのに慎重になります。

とはいえ、指摘事項の処理顛末が何箇月もわからない状況が続くというのは、問題です。調査官の側からも、検査院としての処理状況あるいは今後の見通しをできるだけ受検側に説明するべきですし、それが不十分な場合は窓口等を通じて検査院に遠慮なく問い合わせたほうが良いと思います。



レオ

ちゃんの製品紹介コーナー



◆◆◆◆ 仮設用プレキャストコンクリート製防護柵 TPプレガード ◆◆◆◆

こんにちは！ ライオン通信のレオちゃんです♪



プレキャストガードレール基礎のプレガードⅡを開発された有限会社 創友様が仮設用の防護柵「TPプレガード」を新たに開発されました。今月はその「TPプレガード」のご紹介です。

詳しい製品内容については、創友様HPをご覧ください。ぜひご検討ください！

有限会社 創友

<http://www.soyu-ec.co.jp>

TPプレガード

検索



■ 「TPプレガード」とは

車の衝突時に防護柵自体が滑り、移動することで衝撃力が吸収できる仮設用防護柵

防護柵の衝突事故は普通車が98.7%を占めています。このような現状から、車両重量1700kg程度の乗用車(7人乗り程度)を設計対象とした仮設用防護柵です。

本体は剛性防護柵構造で、連結部は、自動車衝突時に回転・伸縮を許す構造とし、数基の製品が滑動することにより、自動車の衝撃力を吸収します。製品の移動を許す構造としたことで、「防護柵の設置基準・同解説」の記載の性能を満足し、経済性及び施工性を向上させた仮設用防護柵です。

■ 開発された背景

「防護柵」に関する基準は、その時代その時代の社会的要請と技術的成果を基に所要の改訂がされ、平成10年11月に「仕様規定」から「性能規定」へと大きく変更しました。このため、防護柵として利用する場合には実証実験で性能確認することが義務付けられています。しかし、仮設用の防護柵として利用されるもので、性能確認された商品はないように思います。

このような背景の中、近年は仮設用防護柵が多く利用されるようになってきています。設置場所は、災害・工事現場の規制区間、高規格道路・バイパス工事の暫定供用、高速道路の料金所付近の摺合せ部、既存道路の拡幅工事、維持管理などと色々な場所で利用されています。

しかし、仮設用防護柵に関しては、画一的な明確な設置基準や規定がないため現場ごとに管理者が現場状況に応じて、各種の仮設用防護柵を検討し、設置している状況だと思われます。

材質はコンクリート製、コンクリート基礎+ガードレール、プラスチック製などの製品が多く利用されています。形状についても、コンクリート基礎+ガードレール、フロリダ式等の形状が多く利用されています。

このような時代の流れから、乗用車を設計速度70km/h、衝突角度20度で2回、設計速度20km/h・40km/hで各1回の実証実験を実施し、「防護柵の設置基準・同解説」(日本道路協会 H20.1)に示された性能基準を乗用車で満足するTPプレガードを開発しました。



仮設防護柵に車が衝突した現場

■ 検証方法は

衝突角度20°で乗用車(車両重量 1690kg、1580kg、1730kg)で衝突させた実証実験を4回実施し、離脱防止、乗員の安全、車両の誘導性能、構成部材の飛散性能に問題がないかを検証しました。



前面が衝突



衝突後、車両が方向転換



車両後部が防護柵に衝突



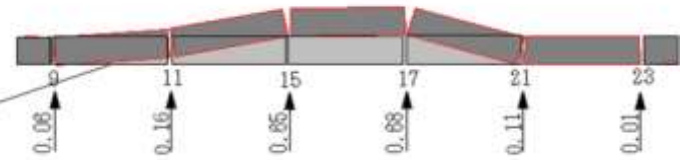
離脱後走行



衝突実験前の製品



衝突実験後の製品

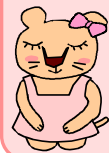


2回目の結果は10m区間で移動し、最大変位量68cmでした。

※横井克則准教授(高知工業高等専門学校)の立会のもと、製品が当事者や第三者に被害を及ぼす事がない破損状態であることを確認しました。

■ 施工実績

現在、2箇所の施工実績があります。下記は、東部自動車道で採用された写真です。



◆製品に関するお問い合わせ☆資料請求は

直通電話 : **0858-73-0500** までお気軽にどうぞ!

FAX : **0858-73-0535** E-mail : info@kooge.jp

◆ ◆ ◆ 編集後記 ◆ ◆ ◆

5月になり新入社員の方が入社してから1か月経ちました。以前は「5月病」が流行った時期もありましたがいかがでしょうか。今回は当社にも久しぶりに新卒の新入社員が4名入りましたので、毎月一人ずつご紹介させていただきます。どうかお付き合いください。

(山根)



<URL><http://www.kooge.jp/>

<e-mail>info@kooge.jp